

ぎがし 月報

加古川市議会事務局

平成28年(2016年)12月1日 No.530

11月17日、18日、21日に各常任委員会を開催しました

■総務教育常任委員会 (11月17日開催)

陳情審査

陳情第10号 介護保険料の取り扱いの是正についての意見書提出を求める陳情書【不採択】

所管事務調査(報告事項)

〔税務部〕

◇平成28年第5回市議会(定例会)上程予定案件
①加古川市市税条例の一部を改正する条例を定めることについて

〔消防本部〕

◇専決処分報告について

〔教育委員会〕

◇(仮称)日岡山公園隣接地学校給食センターの建設、運営手法について
◇専決処分報告について(2件)
◇市内中学校教職員の事案について
◇加古川図書館における図書被害について

〔総務部〕

◇平成28年第5回市議会(定例会)上程予定案件
①加古川市個人情報保護条例の一部を改正する条例を定めることについて
②加古川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
③加古川市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
④加古川市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
⑤加古川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
⑥加古川市立自動車駐車場の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例を定めることについて

〔企画部〕

◇平成28年第5回市議会(定例会)上程予定案件
①加古川市事務分掌条例の一部を改正する条例を定めることについて
②加古川市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
◇市民意識調査の実施について
◇加古川市公共施設等総合管理計画(案)に関するパブリックコメントの実施について

■福祉環境常任委員会 (11月18日開催)

陳情審査

陳情第9号 介護保険料の取り扱いの是正についての意見書提出を求める陳情書【不採択】

所管事務調査(報告事項)

〔福祉部〕

◇平成28年第5回市議会(定例会)上程予定案件
①加古川市手話言語及び障害者コミュニケーション促進条例の制定について
②加古川市立知的障害者総合支援センターの指定管理者の指定について
◇平成28年度高齢者福祉施設サービス事業予定者について

〔市民部〕

◇オリジナル婚姻届及び記念写真撮影コーナーの設置について
◇第10次加古川市交通安全計画(案)に関するパブリックコメントの実施結果について

〔環境部〕

◇ごみ処理広域化の進捗状況について
◇加古川ウェルネスパークESCO事業について
◇環境美化センター煙突の石綿断熱材について
◇JR加古川駅南広場における喫煙所の設置について
◇新クリーンセンター粗破砕機火災について

■建設経済常任委員会 (11月21日開催)

所管事務調査(報告事項)

〔農業委員会〕

◇平成28年第5回市議会(定例会)上程予定案件

- ①加古川市農業委員会の委員等の定数を定める条例の制定について

〔上下水道局〕

◇平成28年第5回市議会(定例会)上程予定案件

- ①加古川市企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正について

〔地域振興部〕

◇平成28年第5回市議会(定例会)上程予定案件

- ①加古川市立松風ギャラリーの指定管理者の指定について

◇第6期加古川清流戦の開催結果について

◇第27回加古川ツーカーマーチの開催結果について

◇第28回加古川マラソン大会について

〔都市計画部〕

◇東播都市計画地区計画(都台地区)について

◇平成28年第5回市議会(定例会)上程予定案件

- ①加古川市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について

〔建設部〕

◇平成28年第5回市議会(定例会)上程予定案件

- ①市道路線認定について
- ②市道路線廃止について
- ③加古川市法定外公共物管理条例の制定について
- ④加古川市準用河川流水占用料等徴収条例の一部改正について

◇専決処分報告について(2件)

◇溝之口駐輪場の再整備について

◇加古川河川敷バーベキューフェスティバルの結果について

◇日光山墓園合葬式墓地新規貸付の募集結果について

所管事務調査(質問事項)

〔上下水道局〕

◇加古川市の上下水道管路の状況と老朽化対策について

視察報告

市議会の各常任委員会及び議会運営委員会では、先進的な取り組みを本市の市政向上に役立てることを目的に他都市を視察しています。

今月号では、福祉環境常任委員会の視察報告書を、要約のうえ掲載します。

福祉環境常任委員会(日時:平成28年10月24日~26日) 報告者 委員長 小林 直樹

<視察先及び内容・所感>

①群馬県高崎市「はいかい高齢者救援システムについて」

事業の概要

高齢者の孤独死を防ぐため平成27年10月から開始した事業で、徘徊行動の見られる65歳以上の認知症高齢者の介護者や家族などにGPS機器を無償貸与する。機器を携行した対象者に、見守りセンターが24時間365日体制で対応する。対象者が所在不明になった場合、センターが探知した位置情報を介護者などにメールで配信し、介護者等による早期発見・保護を支援する。また、地元の警察署と「認知症高齢者の徘徊対策に関する協定」を結び、必要に応じて協力が得られる体制を構築している。



▲靴に装着したGPS機器

視察を終えての所感

高崎市は日本総合研究所が分析した「中核市幸福度ランキング2016年版」で3位に入っており、その実績どおり高齢者施策も充実していると感じた。本事業はいかにしてGPS機器を身につけていただくかが課題であり、お守りやバッグ、衣類等に装着する方法があるが、高崎

市では登録者の半数が機器を埋め込める専用の靴（実費）を使用することで対応している。機器の貸与から捜索、保護までを無償で行う自治体は珍しく、警察と協定を結んで連携できているのも特徴的である。本市では、緊急通報システムや徘徊SOSネットワークがあるが、計画中の防犯カメラの設置を含め、こうしたICTを活用したハード面や各種事業によるソフト面など、子ども・高齢者を地域で見守る総合的システムを構築していく必要がある。

②群馬県高崎市「高齢者等買物代行事業について」

事業の概要

高齢者安心プランの策定に先立ち実施した事前アンケート調査により、農村部以外でも買い物弱者の存在が明らかになったことから、3つのキーワード「家まで商品を届けよう・身近な場所に店をつくろう・家から出やすくしよう」を基本に、高齢者の見守りを兼ねた移動販売事業、倉淵地域高齢者買物支援事業、高齢者等買物支援事業、高齢者向け買物支援タクシーチケット交付事業による高齢者等の買物支援に取り組んでいる。



視察を終えての所感

買い物困難者・困難地域にもれなくサービスを充実させ、支援だけでなく社会参加・見守りも兼ねている。しかも2年以内に4事業を開始していることから、行政の高齢者に対する優しさが感じられた。本市でも高齢化や家族世帯構成の変化で、買い物弱者が市北部はもちろん市街地でも増加している。現在、交通空白地域解消のため検討・工夫をしているところではあるが、高齢者の買物支援と移動手段確保は喫緊の課題である。市の現状をしっかりと調査・把握して、縦割りではなく部局横断的な取り組みが必要であると感じた。

③富山県富山市「エコタウン事業について」

事業の概要

ある産業から出る廃棄物を他分野の原料として活用し、あらゆる廃棄物をゼロにすることを目指す『ゼロ・エミッション構想』を基軸に、平成14年5月に国の承認を受け、市北部の沿岸地域に、約18haのエコタウン産業団地を設置しリサイクル施設を集約するとともに、エネルギー利用も含め、団地内のゼロ・エミッションを推進している。

現在、木質系廃棄物リサイクル、生ごみ及び剪定枝リサイクル、自動車リサイクル、難処理繊維及び混合廃プラスチックリサイクル、廃食用油リサイクル事業と、現地視察を行ったハイブリッド型廃プラスチックリサイクル、廃棄物エネルギーリサイクル事業に取り組む7社が操業している。

視察を終えての所感

廃棄物を他分野の新たな原料として活用し、廃棄物をゼロにするという考え方は、本市もごみ減量化や二酸化炭素削減に向けた取り組みを進める中で参考になり、効果は大きいと考える。また、現在2市2町で進めているごみ処理広域化を機に、民間活力導入を含めリサイクル事業を促進していく必要がある。そして、このエコタウン事業の導入については、平成11年度に市議会から提案されたものであり、我々もそうした政策の勉強会・検討会を設け、国や県と情報の連携を図り、議会として施策や条例が提言できる体制を整えていくべきと考える。

④岐阜県大垣市「子育て日本一を目指した各種支援施策について」

事業の概要

就学前児童の減少、保育園等の施設の老朽化、家庭形態や就労状況、ライフスタイルなど子育て家庭を取り巻く環境が大きく変化する中、「子育て日本一のまち」をスローガンに掲げ、子どもたちが健やかで心豊かに育ち、親が安心して子育てできるまちを目指すことを行政の中心に据え、行政・学校園・地域が協働して、幼保一元化（幼保園化）の推進、病児・病後児保育、子育て支援アプリの導入、出産祝い金や3歳未満児の保育料無料化、親子バス利用支援、子ども医療費助成の拡充、移住・定住の推進などの様々な施策を展開している。

現地視察

平成28年10月4日にオープンした「キッズピアおおがき」を現地視察した。大垣駅前の再開発ビル2階に、乳幼児のいる親が子どもとともに交流できる子育て支援施設として開設された。地元の女子短期大学や商店街・農協と連携・協力して各種講座等を開催している。



視察を終えての所感

全国的に人口減少、少子高齢化社会が到来し、子育て家庭を取り巻く環境が大きく変化しつつある中で、大垣市ではいち早く様々な子育て支援策を打ち出し、施策を展開され成果を上げている。幼保一元化に関しても国に先んじて実施しており「認定こども園」でなく「幼保園」の名称を使用しているところにも「子育て日本一」の自負が感じられる。平成21年度に特別委員会である「子育て支援日本一对策委員会」を設置し、議会としても積極的に関わっており、同じく「子育て日本一」を宣言している本市でも、これらの施策を参考にしながら、より子育てが安心してできる優しいまちづくりを目指すとともに、重点施策を検討していくうえで、議会としても関わっていく体制づくりが必要であると考えます。

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 議 会 の う ご き ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

——平成28年第5回市議会（定例会）の開催予定——

月日(曜日)	日 程
12月	第5回市議会（定例会）
1日(木)	〔第1日〕全議案上程（質疑・付託）
2日(金)	〔第2日〕一般質問
5日(月)	〔第3日〕一般質問
6日(火)	総務教育常任委員会
7日(水)	福祉環境常任委員会
8日(木)	建設経済常任委員会
15日(木)	〔第4日〕委員会審査報告（質疑・討論・採決）追加議案上程（即決）

※本会議及び各常任委員会の開会時刻は、いずれの日も午前9時30分の予定です。

<発行> 加古川市議会事務局 議事総務課
 〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000
 電話：079-427-9304・FAX：079-424-9043
 E-mail:gikai_soumu@city.kakogawa.lg.jp
 ※ご意見などがございましたら、議会事務局までお寄せください。